

初台リハビリテーション病院

院内のエアコン工事が完了しました

開院から17年経過し、建物の維持管理のために院内設備の修繕作業を実施しております。今年は5月13日から約3週間3階病棟の病室と共用部を、6月3日から約3週間4階病棟の病室と共用部のエアコン入れ替えを行いました。工事期間中につきましては大変ご不便をお掛けいたしました。今回の入れ替えをもちまして院内全てのエアコン工事が完了となりました。ご協力ありがとうございました。患者さまの入院生活がより快適でありますように今後も設備・環境面の向上に努めて参ります。



船橋市立リハビリテーション病院

グリーンカーテン設置しました

毎年設置しているグリーンカーテンを1階訓練室の窓際に設置しました。見た目の綺麗さや、涼しげな様子が来院いただいた皆さまに好評いただいています。

昨年度は例年のゴーヤではなくアサガオにチャレンジしたのですが、うまく葉が広がらず、見た目がさびしいものとなってしまいました。

そのため、今年度は以前のゴーヤにもどすこととしました。皆さまに見た目の涼しさもお届けできるようにしてまいります。



船橋市リハビリセンター

オレンジお寺カフェ滝不動にてリハビリについての講話実施

6月21日(金)NPO法人ピュアさんからお声掛けいただき、船橋の御滝不動尊にて「病気を悪化させないー誰もが一生続けるリハビリー」というテーマで、地域住民の方に江尻副センター長と鳥居PTが講話を行いました。

立ち上がり練習における姿勢の重要性や認知症予防の運動を紹介しました。参加者の方から、「今日からやってみます」と多くの反響の声が寄せられ、お茶とお菓子を頂きながら楽しく開催することが出来ました。



在宅総合ケアセンター元浅草

地域と共に

在宅総合ケアセンター元浅草では、地域の皆さまとの関わりを大切に思い、日々様々な活動に取り組んでおります。6月に行われた鳥越神社例大祭はその中の一つとして重要なイベントであり、40人もの職員が参加させていただきました。鳥越神社例大祭は歴史ある由緒正しい伝統行事であり、本社神輿は全国からも担ぎ手が集まるほどの人気があり、これに参加させていただけることは大変ありがたい事と感じております。地域の皆さま、本当にありがとうございました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。



在宅総合ケアセンター成城

地域住人向けに嚙下体操・脳トレのDVD作成!

近隣の団地に住む高齢者の方々向けに、まちづくりセンター、社会福祉協議会、地域包括支援センターの方々と一緒に、11月~3月にかけて体操教室を開催しました。それがきっかけとなり、自主グループとして運動サロンが誕生。皆さま積極的に身体を動かしていらっしゃいます。

その中で「嚙下体操、脳トレのDVDが欲しい」との要望があり、センターオリジナルのDVDを作成しました。近々プレゼントする予定です!



kisei-kai
情報誌



輝生会では、入院・外来・通所・訪問といった様々な形で、リハビリテーションを提供しています。

そして、機能訓練という直接的な支援だけでなく、患者さまが暮らしている地域社会に目を向け、アプローチしていくことも重要であると考えています。地域社会のあり方が患者さまの生活に大きく影響するからです。そこで輝生会では、「地域包括ケア(地域リハビリテーション)の推進」を法人の理念、および事業の3本柱の一つに掲げ、積極的に取り組んでいます。

全国共通の特徴として「高齢化」がありますが、その「高

齢化の姿」は地域によって様々であり、生じる課題も地域によって異なります。そのため、地域包括ケア推進に向けて求められることも地域によって変わってきます。

そこで、輝生会では、5つの拠点各々が、地域ニーズに沿った活動を展開しています。地域で働く専門職対象の研修会やネットワーク構築に向けた協議体、連絡会の設立支援などの専門職向けの活動だけでなく、地域住民の皆さまに向けた活動も盛んになってきました。

今回は、輝生会5つの拠点の、住民対象の地域包括ケア推進活動の取組みの一部をご紹介します。

文責：地域包括ケア推進部 東 妙香

東京都渋谷区 初台リハビリテーション病院

東京都台東区 在宅総合ケアセンター元浅草

東京都世田谷区 在宅総合ケアセンター成城

千葉県船橋市 船橋市立リハビリテーション病院

千葉県船橋市 船橋市リハビリセンター

5つの拠点

地域包括ケア(システム)とは...

地域の実情に応じて、高齢者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療・介護・介護予防・住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制

(厚生労働省)

地域リハビリテーションとは...

「障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべて」を言う。

(日本リハビリテーション病院・施設協会)

推進課題として、

1. リハビリテーションサービスの整備と充実
 2. 連携活動の強化とネットワークの構築
 3. リハビリテーションの啓発と地域づくりの支援
- の3つが挙げられている

季刊情報誌「輝NET」 編集発行 医療法人社団 輝生会 本部/〒110-0015 東京都台東区東上野1-28-9 5F <http://www.kiseikai-reha.com>

初台リハビリテーション病院 〒151-0071 東京都渋谷区本町3-53-3 TEL.03-5365-8500 <http://www.hatsudai-reha.or.jp>
 船橋市立リハビリテーション病院 〒273-0866 千葉県船橋市夏見台4-26-1 TEL.047-439-1200 <http://www.funabashi-reha.com>
 船橋市リハビリセンター 〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-519-3 TEL.047-468-2001 <http://www.funabashi-rehacen.com>
 在宅総合ケアセンター元浅草 〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-17 TEL.03-5828-8031 <http://www.motoasakusa-reha.com>
 在宅総合ケアセンター成城 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-8-7 TEL.03-5429-2292 <http://www.seijo-reha.com>

本誌へのご意見ご要望はメールにてお寄せください。 contact@kiseikai-reha.com

輝生会の 基本理念と方針	■ 「人間の尊厳」の保持 ■ 「主体性・自己決定権」の尊重	■ 「地域リハビリテーション」の推進 ■ 「ノーマライゼーション」の実現	■ 「情報」の開示
輝生会における 患者さまの権利	■ 人権を尊重される権利 ■ 自分の診療の情報や記録を知り、求める権利	■ 最善の医療を受ける権利	■ 自らの意思で選択・決定する権利 ■ プライバシーの保護を求める権利

2018年度 各拠点の取り組みの紹介

区民・市民向け講座



在宅総合ケアセンター元浅草 「寿地区健康学習会」

町会の健康推進委員からの「地域の高齢者が元気になるような講演を」との依頼を受け、斉木センター長がフレイル予防について『台東区で寝たきりゼロを目指そう』というテーマで講演しました。また、講演後には参加者の体力測定も行いました。



船橋市リハビリセンター 「まちづくり出前講座」

船橋市が各種講座を用意し、町会などから依頼があった場合に実施。運動を取り入れた講話を開催しています。



船橋市リハビリセンター 「地域ケア会議主催講演会」

「とにかく動く(運動・日常生活)」、「地域の人と交流する」をテーマに、身体機能・認知機能の低下予防のために自宅で行えることについて実技を交えた講演を行いました。



在宅総合ケアセンター成城 「公社祖師谷運動サロン」

祖師谷地区のまちづくりセンター、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)と一緒に団地の運動サロン立ち上げに関わっています。



船橋市立リハビリテーション病院 「市民公開講座」

毎年開催している、市民向けの公開講座。2018年度は、認知症をテーマにした講座と自宅で取り組める認知症予防体操を行いました。

地域のお祭り

初台リハビリテーション病院 「本町まつり」

本町学園グラウンドで実施される教育委員会主催のお祭り。お子さんが多いため、ゲーム感覚で楽しみながら福祉用具を紹介・体験する場を提供。地域住民の皆さまに、病院のことをより身近に感じてもらうよう工夫しています。



在宅総合ケアセンター元浅草 「みんなのひろば祭り」

「ハンディキャップがある人や、高齢者、子どもなど、あらゆる世代の人が一緒になって、ともに集えるひろばをつくろう」をコンセプトとする台東区のお祭り。患者さま、利用者さまと一緒に、リハビリ相談やゲームコーナーのブースを出展し、地域の方々と交流を図っています。



初台リハビリテーション病院 「くみんの広場」

年1回、代々木公園で開催される渋谷区のお祭り。「リハビリってなあに?」をタイトルに装具や福祉用具を体験できるブースを出展しました。



在宅総合ケアセンター成城 「祖師谷ふるさとフェスティバル」

毎年10月に開催されるフェスティバルにファークロス薬局成城と共催で出展。血圧、握力、体脂肪などのチェックを行っています。

オレンジカフェ(認知症カフェ)の支援



船橋市リハビリセンター 「オレンジお寺カフェ支援」

参加者の皆さまへ転倒予防体操や情報提供を行ったり、住民の皆さまと一緒に近況を分かち合う時間をもっています。

初台リハビリテーション病院 「カフェサパン支援」

月1回、病院の近くの有料老人ホームの1階で開催される認知症カフェ参加の皆さまと脳トレをしたり、歌を歌ったり、3か月に1度は指先を使う作業活動をしています。



小学生・中学生への啓発



初台リハビリテーション病院 「本町学園での授業」

「やさしいまちづくり」をテーマにした総合学習の授業を年1回担当。小学5年生を対象とし、車いす乗車や福祉用具体験などを通し、障害とともに生きることについて考える授業を行っています。

船橋市立リハビリテーション病院/初台リハビリテーション病院 「職場体験学習」

近隣中学校の「職場体験学習」の受け入れも行っています。